



漆(うるし)

1月号 令和8年1月13日

始良市立漆小学校

校訓：清く 正しく たくましく

TEL：0995-52-8600

FAX：0995-54-3927

E-mail：urushi@po12.synapse.ne.jp



ひのえうま
2026年「丙午」

情熱的でエネルギッシュな1年に！

校長 白水 理恵

あけましておめでとうございます。

2026年が本格的にスタートしました。皆様、お元気で新年を迎えられたことでしょう。

1月8日、14日ぶりに会った子供たちは、どの子も晴れやかな顔をしていました。きっと、御家族で充実した年末年始を過ごされたのだらうと嬉しくなりました。

始業式の児童代表の言葉で、2年生の村田やえさんは「2年生で上手になった、文字を丁寧に書くことと校門での元気な挨拶を、3学期ももっと頑張ります。」と穏やかに堂々と発表しました。さらに、6年生の長井美和さんは「冬休みは、なわとびと勉強の目標を達成できました。3学期はけがに注意して、テストで確実に100点を取りたいです。」と熱い思いを力強く述べました。きっと33人の子供たち全員が、新しい年への希望と意欲をかみしめてスタートした1日だったと思います。子供たちにとって素晴らしい1年となるよう、教職員一同、力を合わせて頑張っていく所存です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年は60年に一度の「丙午」。午年の中でも、特別な干支です。私が生まれた昭和41年は、まさにその丙午で、出生率が前年の25%も減少しています。「丙午生まれの女性は気性が荒い」という江戸時代からの迷信の顕著な現れだったようです。そして、私はその中の一人。確かに幾度となく、「うわあ、丙午なの？」と眉間にしわを寄せて言われた記憶もあります。前述した迷信が、私に限ってはドンピシャだと思われたのかもしれませんが。

でも、私はこの「丙午」生まれであることに感謝していますし、誇りをもっています。60年に1回しか巡ってこないなんて、特別としか言いようがないからです。そこで、今年、私は「ハートをめらめらと燃やしながら、情熱的にエネルギッシュに駆け抜けたい！強くてもいいけれど、感謝と優しさを忘れないように。」と思っています。

漆小の子供たちがますます輝くように、教職員も保護者の皆様もそして校区の皆様方も、同じゴールを目指して一緒に走っていただければ有難いです。

本年も、どうぞ宜しくお願いいたします。



2026年もがんばるぞ。(漆小児童&教職員一同) 令和8年1月8日撮影

12・1月の学習等の様子

(漆の豆知識) 一字一石経塚
漆には一つの石に一つの文字(梵字)を掘って埋めた鎌倉時代の史跡がある！



漆のゆく年くる年

漆の年末恒例行事 田の神講！餅をつき、縄をゆい、田の神さぁにお供えして、みんなで出来立ての餅と豚汁を食す。これぞ漆の冬！

前日準備 仕込みの様子



子も大人もキバる餅つき



藁で縄結う PTA



今年もお米さんありがとうの皆様、校区コミュニティ協議会、地域、PTAの皆様ありがとうございました

教育長先生・教育部長様も御一緒に



みんなで育てたお米でできたお餅は、おいしいね



表彰

【南九州市かわなべ青の俳句大会】

特選2年平石 理乃 羽二つあわせてもったよオニヤンマ
4年黒木 大也 雷がピカッと光り音を待つ
入選1年設楽 大晴 しゃぼんだまつるつるまるいちきゅうみだい
4年甲斐 信樹 寒いけど今日はふんばる持久走

【人権作文コンテスト】

協議会賞4年 平石 彩乃

【田の神さぁ駅伝】

うるしっこAチーム 3位入賞

【2学期多読者賞】

3年 仲野 楓子 111 冊
4年 甲斐 信樹 78 冊
4年 宮路 希子 118 冊

【始良地区学校保健委員会活動】

小学校小規模校の部 優秀校

【第59回鹿児島県愛鳥週間作品コンクール】

学校優秀賞 受賞

入選 2年 大嶺 優輝
佳作 1年 溝田 弦太郎
4年 宮路 希子
5年 岩崎 巧磨

2学期終業式 児童代表の言葉



西堂路勝博さんの門松
ありがとうございます

3学期始業式 児童代表の言葉



漆の冬の風物詩 鬼火焚き(1/11)

【2月行事】★あいあい号6日(金)

3日(火)～13日(金) 家庭学習強調週間
3日(火) 俳句教室
4日(水) EM発酵液づくり
14日(土) 土曜授業
16日(月) 学校評議員会 やまびこ・児童維持委員会
PTA 理事会
7日(土) 市心を育む食育講演会(漆小:実践発表)

むし歯治療完了100%達成！素晴らしいですね。